

令和7年度 提案者応募用紙 書き方見本

- ・ 白いセルの部分に入力してください。★は、学校配付の募集案内に記載します。
- ・ PCの場合※印の項目はリストから選択してください。(カーソルを置くとリストが表示されます。)

	講師ID	新規登録の方は入力不要です	
	テーマID	新規登録の方は入力不要です	
1	個人、グループの別	※ グループ	または、個人が選べま
	グループの名称(代表者名)	〇〇〇〇(代表:川崎 信) ※正式名称でお書きください	
2	神奈川県内 在住・在勤等の別	※ 在住	または、在勤が選べます
	ふりがな	きす てつく	
3	★提案者氏名(本人)	木須 鉄玖	
4	★生年月日	2007年4月1日	
5	連絡先 (勤務先及び自宅を記入)		
	〒	213-0012	
	住所	川崎市高津区坂戸3-2-1	K I S T E Cからのお知らせを受け取る方に○をしてください。
	電話番号	044-819-2033	
	FAX番号	044-819-2097	
	電子メールアドレス	manabi@kistec.jp	
	勤務先名	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所	
	自宅住所(上記と同じ場合は記入不要)	海老名市下今泉705-1	K I S T E Cからのお知らせを受け取る方に○をしてください。
	自宅TEL(上記と同じ場合は記入不要)	046-236-1500	
	携帯電話(記入は自由です)	090-0000-0000	
	自宅FAX(上記と同じ場合は記入不要)	000-000-0000	
6	職業、役職、所属機関の種別等		
	職業	研究員	
	役職		
	★所属機関の種別等 (該当するものを選択)	※ 公的研究機関	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業 ・ 大学等教育機関 ・ 公的研究機関 ・ 技術士 ・ その他 から選べます
7	専門分野	工学	
8	資格、特技	工学博士	
9	応募する動機、授業に取り組む意欲 (100字程度)	子どもたちに科学のおもしろさについて体験してもらい、科学を身近に感じて欲しい。また、自分の経験を活かすことにより、自らの知的好奇心も研きたい。	
10	授業に対する希望事項 ・実際に授業を行っていただく場合には、希望する学校と直接、調整のうえ実施していただきます。		
	★希望学年 (希望する学年の欄に○印)		
	小学校(低学年)	※	×
	小学校(中学年)	※	○
	小学校(高学年)	※	○
	中学校	※	○
	特別支援学校(ろう・盲・養護等)	※	○
	特別支援学校についての条件など (例:ろうのみ可、すべて可等)	ろう○ 盲不可 養護等○	

	★対応可能人数(授業1回につき) (例)40人程度まで、1日2回まで可	1回40名程度まで 複数回数も可(合計120名まで)	
	★地域について(希望があれば)	横浜市・川崎市	県内全域可 など分かりやすく
	★時期について(希望があれば)	11月は不可	「業務の都合により、10月以降を希望 応相談」 など分かりやすく
	対応授業回数(ご記入ください。)	2校程度まで(何校でも可など)	
	その他の希望について	特になし	
11	安全上の注意事項	防護メガネの着用を要する	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり ・実験・実習 ・講義中心 ・実習
12	★授業の種類 ※	実験・実習	
13	★授業テーマ名(20字以内)	化学反応を体験しよう	
14	★授業の提案内容の要約 (150字以内)	<p>いろいろな物質を化合させて、反応の過程や反応前後の色や状態を観察することで、物質が変化していく様子を体験します。身の回りの物質の性質や構造を理解しながら、科学の面白さを感じてもらいます。</p>	
15	授業の提案内容 [書ききれない場合は別紙を添付・A4サイズ]	<p>(例)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 様々な薬品をガスバーナーで燃やして、炎色反応を確認する 2. クリップモーターを作成して、磁石の力で電流が流れることを確認する 3. 回折格子を作成して、光の見え方を観察する 4. 天秤を用いてももの重さを比べ、てこの原理について考えさせる 5. 様々な花粉を採取して、顕微鏡で観察する 6. アメンボの脚の仕組みを解説し、表面張力と超撥水について考えさせる <p>上記のような一節を記載し、その後に詳細な内容をお書きください。</p>	
16	別紙の有無(○または×) ※	○	<ul style="list-style-type: none"> ・○ ・× が選択できます。
17	授業に使用する機材、器具、製品等	<p>試薬、ビーカー、スポイト、試験管、薬さじ、防護メガネ、他 (学校備品の使用)パソコン、プロジェクター、スクリーン</p>	
18	予算案(概算)[内訳を記載。3万円以内で、人件費の計上は不可]	<p>試薬等実験用材料代 2万円 事務用消耗品費 5千円</p>	

★の項目は学校に提示する「テーマ一覧表」に記載します。

- ・「13 テーマ名」、「14 提案内容の要約」は、一覧表にして学校に提示する項目です。わかりやすい表現にして、字数を厳守してください。(入力制限あり)
- ・授業の実施にあたっては、学校と直接調整のうえ行っていただきますので、提案どおりにならないことや不実施の場合もございます。
- ・その他、「応募の手引き」に記載のスケジュール、注意事項等を確認のうえ、ご応募ください。応募された書類は返却いたしませんので、ご了承ください。
- ・事務局からのマッチング結果がご希望に沿わない場合や、審査の上、ご登録できないこともございます。